

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

平成24年度第4回理事会議事録

1. 日 時:平成24年11月8日(木) 13:00~17:00
2. 場 所:ホテル レオパレス名古屋 イベントホールC (2F)
3. 構成員:理事23名、監事3名、合計26名
4. 出席理事数:本人出席14名、出席監事数:本人出席2名

副 会 長	石井 信成	那須野ヶ原	副 会 長	三治 明	正眼寺
副 会 長	西村 潔	京阪	常 務 理 事	三浦 光男	よみうりウエスト
常 務 理 事	笠原 泰夫	名古屋港・富浜	常 務 理 事	林 一郎	千葉よみうり
常 務 理 事	加藤 義孝	名古屋広幡	常 務 理 事	六車洋二郎	コート・パール徳島
常 務 理 事	久保田英示	正眼寺	常 務 理 事	森 章次	アオノ
常 務 理 事	西 治彦	八千代	常 務 理 事	小野 和彦	小松
専 務 理 事	島田 忠次	事務局	理 事	木村 妙子	
監 事	大田 英二	北神戸	監 事	豊原 正嗣	
事 務 局	中村 知則	事務局	事 務 局	久保 拓二	事務局
事 務 局	小山内美枝	事務局	事 務 局	野上由美子	事務局

以上20名(理事14名、監事2名、事務局4名)

5. 会議概要:

- (1)事務局より定足数について、理事会の構成員数は理事23名、監事3名、合計26名である旨の確認と、本理事会には理事14名、監事2名、合計16名の出席を得ており、定款第31条に定める成立定足数を充足しており、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。
なお、三野会長は所用のため本日の理事会を欠席する旨の報告があり、従って、本理事会の議長は役員等職務権限規程第3条に従い、石井副会長が務める旨の報告がなされた。
- (2)次いで、石井議長より次の通り開会挨拶があった。

本日は、三野会長が本理事会欠席のため、規程に従い私が議長を務める。競技関係は先月の全日本シニアを以って、全選手権競技が無事終了、会員皆様のご協力に感謝したい。本年度の参加者人数は15,502名で、前年度比で残念ながら514名と僅かだが減少し、今まで健闘してきたミッドアマも2年連続して減少、3競技とも大変厳しい状況である。

参加者人数は、この数年連続して減少し続けている。これは景気の影響、本年も昨年と同様に猛暑であった、昨年の東日本大震災の後遺症等、要因は色々考えられるが、誠に残念である。今後のゴルフ業界の見通しは、2016年オリンピックからゴルフ復活という明るい話題はあるが、基本的には環境が良くなるということは余り期待できない。先月末に発表された「レジャー白書2012」によると、ゴルフ人口は800万人で前年比10万人、1.2%の減少ということである。従って、環境は一段と厳しくなっているが、来年度は更に色々な対策を検討しなければならぬ状況にあり、今こそ全会員コースが一致団結して盛り返しを図りたい。

- (3)引き続き、石井議長が公益社団法人日本パブリックゴルフ協会平成24年度第4回理事会の開会を宣言した。
- (4)定款第30条、並びに役員等職務権限規程第3条に基づき、石井副会長が議長に就任する旨の宣言、並びに定款第32条に基づき議事録署名人に、大田監事、豊原監事を指名し、議場に諮った処満場一致で承認された。
次いで、議事進行役に島田専務理事を指名し早速議事に入った。

6. 審議事項

第1号議案:役付理事選任の件

島田専務理事より、第1号議案「役付理事選任の件」について、藤下理事(常務理事・総務委員長)より辞任届が提出され、定款第21条に従い平成24年度第1回臨時社員総会(平成24年10月18日)を開催、後任理事に三浦光男氏を選任した。

ついては、役員選任規程第7条に基づき常務理事、並びに総務委員長を下記の通り推薦したい旨の提案があり、審議の結果原案通り議決承認された。

1. 役付理事候補者

候補者		役付理事	推薦地区
理事	三浦 光男(よみうりゴルフ ウェスト)	常務理事・総務委員長	全国区

第2号議案:事業承継承認の件

三浦総務委員長より、第2号議案「事業承継承認の件」について、セントレジャーゴルフクラブ市原より、経営会社変更(経営譲渡)の届出があった。入会・退会に関する規程第6条3項に基づき会員資格の承継、並びに入会金・平成24年度年会費の全額免除の特例措置に関して提案があり、審議の結果原案通り議決承認された。

なお、経営会社変更に伴いコース名称を、「セントレジャーゴルフクラブ市原」から、「ムーンレイクゴルフクラブ 市原コース」に変更する。

1. (旧)セントレジャーゴルフクラブ市原 ⇒(新)ムーンレイクゴルフクラブ 市原コース

	旧	新
経営会社	株式会社セントレジャー・マネジメント	PGM ホールディングス株式会社
所在地	東京都港区高輪三丁目5番23号	東京都港区高輪一丁目3番13号
運営会社	株式会社セントレジャー・オペレーションズ	PGM プロパティーズ株式会社
所在地	東京都港区高輪三丁目5番23号	東京都港区高輪一丁目3番13号
代表者	代表取締役 川村 俊正	代表取締役 神田 有宏
会員代表者	副支配人 竹内 宏武	副支配人 竹内 宏武
変更年月日	平成24年11月30日(予定)	

第3号議案:新規入会・退会正会員承認の件

三浦総務委員長より、第3号議案「新規入会・退会正会員承認の件」について、新君津ベルグリーンカントリー倶楽部、大麻生ゴルフ場より入会申込書の提出、並びに津軽高原ゴルフ場から退会届の提出があった旨の提案があり、審議の結果原案通り議決承認された。

1. 新規入会正会員

新君津ベルグリーン カントリー倶楽部 ・18ホール ・6,818ヤード、パー72 ・コースレート ・開場 1992(平成4).4.1	所在地	千葉県君津市東猪原12
	会社名	オーシャンゴルフアソシエイツ株式会社
	代表者	代表取締役 佐々岡 春信
	会員代表者	代表取締役 佐々岡 春信
	推薦者	セントレジャーゴルフクラブ市原 東日本地区連絡協議会 会長 那須野ヶ原カントリークラブ 代表取締役 石井 信成

① 入会日 :平成25年4月1日(月)

② 入会金・年会費は「入会・退会に関する規程」に従い、下記の通りとする
 入会金 :200千円
 年会費 :400千円(規定額)

2. 新規入会正会員

大麻生ゴルフ場 ・18ホール	所在地	埼玉県熊谷市大麻生753
	会社名	株式会社さいたまリバーフロンティア
	代表者	代表取締役社長 櫻井 正彦

・6,639ヤード、パー72 ・コースレート ・開場 1986(昭和61).11.16	会員代表者	代表取締役社長 櫻井 正彦
	推薦者	妻沼ゴルフ場 東日本地区連絡協議会 会長 那須野ヶ原カントリークラブ 代表取締役 石井 信成

① 入会日 :平成25年4月1日(月)

② 入会金・年会費は「入会・退会に関する規程」に従い、下記の通りとする

入会金 :200千円

年会費 :200千円(妻沼ゴルフ場姉妹コース 50%減免)

3. 退会正会員

津軽高原ゴルフ場 :退会日 平成24年11月8日(木)

第4号議案:平成25年度競技日程(案)承認の件

三治事業委員長より、第4号議案「平成25年度競技日程(案)承認の件」について、平成25年度の全競技日程が、各地区の意向を踏まえて確定した旨提案があり、審議の結果原案通り議決承認された。

【予選開催数】

	東日本(31)		中部日本(11)		西日本(37)		北・青(5)		合計(84)	
	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25
パ選 男子	31	31	11	11	38	37	5	4	85	83
パ選 女子	19	19	1	—	21	23	—	—	41	42
ミッドアマ 男子	31	31	11	11	38	37	5	4	85	83
ミッドアマ 女子	16	15	7	8	19	19	—	—	42	42
シニア 男子	23	25	11	11	29	29	—	—	63	65
シニア 女子	12	15	8	6	18	15	—	—	38	36
ミッドシニア	13	17	9	9	18	20	—	—	40	46
合計	145	153	58	56	181	180	10	8	394	397
アンダー・ハンディ	32	31	10	10	39	37	5	4	86	84
PGSトリウムエイジ	7	5	8	8	6	3	3	0	24	16

(注) 1. 津軽高原ゴルフ場(北・青)

:本年度を以って退会

新君津ベルグリーンカントリー倶楽部(東日本):来年度入会予定

大麻生ゴルフ場(東日本)

:来年度入会予定 ⇒会員コース数 95

2. パ選女子中部日本は予選なし。地区決勝(2日間)開催

3. 太字は会員コースの開催必須競技

第5号議案:平成25年度アンダーハンディ競技地区割(案)承認の件

三治事業委員長より、第5号議案「平成25年度アンダーハンディ競技地区割(案)承認の件」について、平成24年度スポンサー会議[10月18日(木) 西神戸ゴルフ場]が開催され、平成25年度スポンサー杯開催枠が、下記の通り決定した旨提案があり、審議の結果原案通り議決承認された。

1. スポンサー杯 :93開催(前年度比2開催減少)

⇒ブリヂストン杯 :2開催減少(東日本)

(参加人数が、前年度比で2割減少見込みの為)

2. ハンディ杯 :27開催(前年度並)

3. 合計 :スポンサー杯 93開催、ハンディ杯 27開催、合計 120開催

	東日本	中部日本	西日本	北海道・青森	合計
ダンロップ杯	16	7	20	—	43
ブリヂストン杯	8	5	9	—	22

サンレオ杯	5	4	4	—	13
キャロウェイ杯	6	4	5	—	15
小計	35	20	38	—	93
ハンディ杯	9	5	8	5	27
合計	44	25	46	5	120

第6号議案:平成25年度競技参加賞・記念品(案)承認の件

三治事業委員長より、第6号議案「平成25年度競技参加賞・記念品(案)承認の件」について、平成25年度競技の参加賞・記念品に関して下記の通り提案があり、審議の結果原案通り議決承認された。

	参加賞(予選)	記念品(地区決勝)	記念品(全日本)
パ選	キャップ・サンバイザー	アクリル製トロフィー	銀製グリーンマーカー
ミッドアマ			
シニア			

【質疑応答】

西村HDCP委員長:今年のシニア参加賞の緑色キャップは選手に不評だった為、白色をベースにしたものにしていただきたい。

事務局:来年度は既に提案のデザインで発注済。今後の決定に際しては留意したい。

第7号議案:「2013ジャパンゴルフフェア」ブース出展承認の件

三治事業委員長より、第7号議案「2013ジャパンゴルフフェアブース出展承認の件」について、平成25年2月15日(金)～17日(日)に開催される、(社)日本ゴルフ用品協会主催の2013ジャパンゴルフフェアに前年度引き続き、協会活動のPR・競技参加者の増大を図るため、ブース出展について提案があり、審議の結果原案通り議決承認された。

なお、前年度同様にブース出展費用は協会負担、企画・運営を東日本地区一任としたい。また、本件最終結論は東日本地区連絡協議会(12月10日開催)での審議後承認をもって、確定とする旨事務局より補足説明があった。

第8号議案:「在宅勤務規程」(案)承認の件

島田専務理事より、第8号議案「在宅勤務規程(案)承認の件」について、世の中の動きとして、昨年の大震災等今後も起こり得る災害へのBCP(緊急時企業存続計画、事業継続計画)の観点から、在宅勤務を含む「テレワーク」の普及が進んでいる。当協会の執務状況は、業務分担性が確立しており導入し易い条件下にある。また、在宅勤務のメリットを享受し得る環境にあると思料され、在宅勤務規程(案)に関して提案があったが、審議の結果保留となった。

【質疑応答】

林事業委員長:危機管理上の観点からということですが、日常的に行われることはないと考えでいいのでしょうか。

石井競技委員長:個人情報流出の可能性があり、取り扱いに注意を払う必要がある。

事務局:エントリー情報はシステム会社が管理しており、セキュリティの面は問題ない。データ流出のリスクはどこで作業しようと(事務局ないし自宅)同一である。

島田専務理事:危機管理面のメリットもあるが、現実的には育児休業に際して職員の有効活用にも資し、双方のメリットである。かつ労働時間の効率活用の観点からも期待が大である。

林事業委員長:情報不足であり段階を踏んでの議論とし、現状では賛成も反対も出来ない。具体的に内容を詰めて、必要だと納得させる内容を示してもらわないと話にならない。

島田専務理事:本議案は、情報不足の面があり判断不能とのことであれば保留としたい。

第9号議案:PGS名義後援承認の件

三治事業委員長より、第9号議案「PGS名義後援承認の件」について、競技主催者より後援依頼があり、後援競技会等のガイドライン規程第6条により承認した旨の報告、並びに追認に関して提案があり、審議の結果原案通り議決承認された。

競技名	主催者
アジアジュニア親善ゴルフ大会in沖縄2013	沖縄タイムス社

(注)1. 参加国 : 日本、韓国、台湾、香港(小・中・高生 120名)

2. 3~5年後に「アジアジュニアゴルフ大会」の沖縄開催を標榜しており、当協会としては連携の可能性、パ選からの出場枠確保が検討課題

2. 報告事項

第1号議案:平成24年度第1回臨時社員総会開催報告の件

島田専務理事より、第1号議案「平成24年度第1回臨時社員総会開催報告の件」について、平成24年度第1回臨時社員総会[10月18日(木) 西神戸ゴルフ場]を開催し、藤下理事辞任の承認、並びに後任理事に三浦光男氏を選任した旨の報告あった。

1. 新任理事及び辞任理事

新任理事	推薦地区	辞任理事	推薦地区
三浦 光男 (よみうりゴルフ ウェスト)	西日本地区	藤下 亘理 (よみうりゴルフ ウェスト)	西日本地区

第2号議案:平成24度スポンサー会議報告の件

三治事業委員長より、第2号議案「平成24度スポンサー会議報告の件」について、平成24年度スポンサー会議[10月18日(木) 西神戸ゴルフ場]を開催し、スポンサー杯開催枠、地区割当は審議事項第5号議案の通りであり、その他の会議内容に関しては、議事録の通りである旨の報告があった。

第3号議案:他団体に対し平成25年度競技後援並びにシード権要請の件

三治事業委員長より、第3号議案「他団体に対し平成25年度競技後援並びにシード権要請の件」について、平成20年度第2回理事会(平成20年9月4日開催)の決議に従い、平成25年度競技に関して例年同様に、日本ゴルフ協会を始め他団体に対して下記の通り、後援要請を致したい旨の報告があった。

1. 新規要請

関西女子アマ等

2. 追加・変更申請

既往シード人数の枠増等

3. アンダーハンディ競技

地区連盟主催アンダーハンディ競技参加資格付与

4. 継続申請

ANAオープン、中京テレビ・ブリヂストンレディス

第4号議案:平成25年度他団体の競技日程の件

三治事業委員長より、第4号議案「平成25年度他団体の競技日程の件」について、平成25年度他団体の競技日程(JGA、8地区連盟)がほぼ決定した旨の報告があった。

第5号議案:平成25年度コースレート査定の件

西村HDCP委員長より、第5号議案「平成25年度コースレート査定の特」について、平成24年度のコースレート査定実施コース、並びに平成25年度に査定予定コースに関して報告があった。

また、紫香楽国際(平成22年入会)が、平成25年にコースレート査定後3年を経過するため、規程に従い、コースレート査定費用の50%補助を実施(平成25年6月16日)する旨の報告があった。

1. 平成24年度コースレート査定実施コース

コース名	理由	査定日	有効期限
小杉	15年経過	H24. 9.21	H34年末
武庫ノ台	15年経過	H24.10. 4	
鹿島南蓼科	新規	H24.10.25	
琵琶湖レークサイド	コース改造	H24.11	
小淵沢	15年経過	H24.11	

2. 平成25年度コースレート再査定予定コース(15年経過)

コース名	前回査定日	有効期限
八千代	H10. 7. 6	H25年末
うぐいすの森馬頭	H10. 7.28	
ウインザーパーク	H10.12. 2	
正眼寺	H10. 8.26	
姫路シーサイド	H10.11.13	

3. 平成25年度コースレート査定費用50%補助コース

コース名	査定日	入会年
紫香楽国際	H22.6.16	H22年

第6号議案:出場停止・PGS会員登録抹消処分の件

石井競技委員長より、第6号議案「出場停止・PGS会員登録抹消処分の件」について、平成24年度中部日本ブリヂストン杯地区決勝競技に、モバイル J-sysから偽りのスコアを入力していた選手が出場し、男子Bクラスで優勝。中部日本競技委員会が同選手より不正の事実を確認し失格処分とした。加えて同選手は平成14年にも今回と同様の事象でハンディキャップ委員会が、当協会競技への出場自粛を通告した経緯を勘案し、当協会競技への出場停止処分を通告した旨の報告があった。

また、JGA・並びにKGAに対してJ-sysの適正運用に関して、改善申入れをした旨の報告があった。

【質疑応答】

事務局:JGAは先日の理事会で、今後の対応について検討する動きとなったと聞いている。

林事業委員長:KGAからの連絡・問い合わせ等は。

事務局:KGAから同選手についての連絡はない。

島田専務理事:協会のHP、ニュースで某選手のあるまじき行為を大題的に情報発信、啓蒙に努める必要がある。

第7号議案:平成25年度通常社員総会日程の件

三浦総務委員長より、第7号議案「平成25年度通常社員総会日程の件」について、下記の通り開催日が決定した旨の報告があった。

会議	開催日	会場
平成25年度 第1回常務理事会 平成25年度 第1回理事会 平成25年度 通常社員総会	25. 6. 10(月)	八重洲富士屋ホテル(東京都)

第8号議案:日本ゴルフサミット会議「2013年ゴルフ新年会」の件

三浦総務委員長より、第8号議案「日本ゴルフサミット会議2013年ゴルフ新年会の件」について、下記の通り開催される旨の報告があった。

1. 開催日 :平成25年1月11(金)
2. 場所 :ANAインターコンチネンタルホテル東京
3. 会費 :1万円
4. 当日スケジュール (1)日本ゴルフサミット会議:10:00~11:00
(2)新春特別企画 :11:10~12:30 (テーマ:検討中)
(3)新年会パーティー :12:40~14:30

第9号議案:関西 GMAC 委員追加任命並びに関西 GMAC セミナー開催報告の件

西村関西GMAC委員より、第9号議案「関西 GMAC 委員追加任命並びに関西 GMAC セミナー開催報告の件」について、先般の平成24年度第3回理事会(平成24年9月13日開催)において、関西GMAC委員を1名追加任命することとしていたが、現在検討中である、並びに関西GMACセミナーが、平成24年10月1日(月)に開催された旨の報告があった。

第10号議案:平成24年度調査研究事業中間報告の件

三治事業委員長より、第10号議案「平成24年度調査研究事業中間報告の件」について、下記の通りアンケート実施状況の報告があった。

1. 調査日 :平成24年10月25日(木)、及び27日(土)の2日間
2. 調査対象者 :上記調査日の加盟コースに全ての来場者
3. 回収結果 :平日の総回収数:4,321枚、回収率66.3%
休日の総回収数:4,726枚、回収率57%
2日間トータル回収枚数:9,047枚、回収率は61.1%
(未報告コースのアンケートも含めて12,000枚程度の回収予測)

第11号議案:平成25年度予算編成基本方針の件

笠原財務委員長より、第11号議案「平成25年度予算編成基本方針の件」について、平成25年度予算編成の基本方針・考え方が示され議論がなされた。

1. 競技参加人数の推移

単位:人

	平成22年度			平成23年度			平成24年度		
	予算	実績	増減	予算	実績	増減	予算	実績	増減
パ選	9,485	8,801	▲684	6,896	7,075	179	7,100	7,052	▲48
シニア	3,020	3,099	79	2,217	3,037	820	3,050	2,834	▲216
ミッドアマ	6,030	5,976	▲54	4,661	5,904	1,243	5,900	5,616	▲284
合計	18,535	17,876	▲659	13,774	16,016	2,242	16,050	15,502	▲548
前年度実績比		—			▲1,860			▲514	▲2,374
UH(予選)	7,440	6,724	▲716	6,700	6,563	▲137	6,700	6,300	▲400
ドリーム・エイジ	1,430	637	▲793	1,270	713	▲557	720	515	▲205

2. 平成24年度中間決算状況(速報値)

単位:千円

	平成23年度	平成24年度	増減
経常収入合計	168,191	159,800	▲8,391
3選手権競技参加料	93,114	87,288	▲5,826
アンダーハンディ競技参加料	7,256	7,005	▲251
HDCP普及事業収入	29,910	28,315	▲1,595
経常費用	136,034	136,961	927
事業費	112,220	110,839	▲1,381
管理費	23,814	26,122	2,308

当期経常増減額	32, 157	22, 839	▲ 9, 318
---------	---------	---------	----------

(注)1. 平成24年度予算経常利益 :47千円 ⇒中間決算(24/9)実績 ▲9, 318千円

2. 平成24年度予算管理費 :補正予算から費用復活 3, 001千円

3. 平成24年度決算見込み ⇒極めて厳しい状況＝大幅赤字必至

従って、平成25年度予算編成については、平成23年度補正並みのテコ入れ、ないし新たな対策必須

【質疑応答】

島田専務理事:平成24年度は参加者減から大幅赤字は避けられない。平成25年度予算の前提である参加者数を増加と見込むのか、前年実績並とするのか、または減少を見込むのか、予算編成の大前提に関して意見を拝聴したい。

三治事業委員長:参加者の増加要素があまりないので、今年度実績並みでいいと思う。

林事業委員長:東日本では鹿島南蓼科ゴルフコースがコースレート査定を受け、HDCCP取得者の増加と今後に期待出来る。新規加盟の新君津ベルグリーンカントリー倶楽部と大麻生ゴルフ場にも、パ選に積極的に取り組んでもらう等、新しい取り組みが出来る。来年度の予算は今年度実績並を最低ラインで考えている。

森競技委員長:西日本は月例杯を盛んに取り組んでおり、参加してもらう機会を増やす予定。具体的には月例杯の西近畿地区での決勝大会を、年1回開催から年2回開催する。

【PGSドリーム・エイジ大会】

久保田競技委員長:PGSドリーム・エイジ大会は、年齢と歩数での競技方法を変更する必要がある。歩数ハンディを止め、年齢だけをハンディとした方がシンプルで分かり易くなり、かつ参加し易く平等性から集客に繋がる。

島田専務理事:日本スーパーシニアゴルフ協会は、今や実態が無くなり商標登録も時効と推定されるので、年齢をハンディにする変更は可能と思われる。

【パ選】

島田専務理事:財政は逼迫しており思い切った対策が必要。例えば参加料値上げ、地区決勝・全日本の参加料徴収、参加賞(キャップ・バイザー)の廃止、収入では会員増加、寄付金システムの構築等が考えられる。

三治事業委員長:パ選のテレビ放送で反響・効果はあったのか。

事務局:7月に5回放送したが初回放送後のHPアクセス数が急増、7月合計では前年比3, 000件増加し、効果はあったと推定される。来年パ選申込時に再放送することにより、パ選参加者の増加が期待できるものと思われる。

【調査研究事業】

島田専務理事:本年度実施の調査研究事業は、毎年実施しても変化は僅少と推定され、隔年実施でも十分。予算的にも200万円の削減となる。

【シニア申込・予選時期】

西村HDCCP委員長:シニアの申込・予選時期を遅らせるか早めるかしたら集客に繋がるのではないかと。一番暑い時期では、選手が参加したいと思っても集客に繋がらないので検討が必要。

島田専務理事:次回の全国合同運営会議で議論したい。

【広報の必要性・会員代表者会議】

森競技委員長:スポーツ紙等で宣伝広告の掲載、外部へのアピールが必要で広報は重要。

六車事業委員長:各コース会員代表者がPGSの為に集まる機会を作ることが必要と思う。我々は議論に参加しており何とかしたいとの思いがあるが、加盟全コースが問題意識共有とまでは行かないのが現状である。

島田専務理事:この2～3年の間に何等かの対策・行動をしなければ、危機的状態は打破でき

ない。会員数はこの数年100コースを目標として活動してきたが、現状は84コース。加盟コース減少に歯止めをかける対策が必要。

【予算編成結論】

笠原財務委員長：平成25年度予算は本年度実績ベースで編成する。個別コースの事情は各地区によって違うと思われ、各地区連絡協議会で対応せざるを得ない。目標を定め相乗効果を狙っていく方向が得策で、参加者増加が不可欠である。

島田専務理事：本年度実績ベースでは、平成25年度予算は確実に赤字なる。予算案は取りあえず赤字ベースで作成するが、その後の対策に関しては笠原財務委員長に一任でご了承願いたい。

第12号議案：寄付金受入の件

笠原財務委員長より、第12号議案「寄付金受入の件」について、前回報告(平成24年第3回理事会)以降、下記の通り寄付金3件 60千円の受入があった旨報告があった。

(敬称省略、寄付受付順)

1. 内田 英吾	2. 内田 久美子	3. 笠原 泰夫
----------	-----------	----------

(参考) 寄付金受入累計額

単位：千円

平成22年度		平成23年度		平成24年度		累計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
2	51	25	761	16	445	43	1,257

第13号議案：J-sys 登録人数管理の件

西村HDCP委員長より、第13号議案「J-sys 登録人数管理の件」について、J-sys使用料管理の為、J-sysIDパスワードを従来通り加盟コース、事務局双方で管理致したい旨報告があった。

JGAに対するJ-sys使用料額は、年間24百万程度と多額となっている。従って、J-sys使用料の適正管理は必須であり、各会員コースは事務局に対しJ-sysIDパスワードを連絡されたしとの要請があった。

第14号議案：職務執行状況報告の件

第14号議案「職務執行状況報告の件」について、一般法第91条2項の定めに従い代表理事及び業務執行役員より、下記の通り報告がなされた。

事務局総務担当者：理事変更登記並びに内閣府への変更届出、役員損害賠償保険セミナー受講並びに検討、労務問題セミナー受講が主たる業務執行内容である。

笠原財務委員長：平成24年度中間決算を検証の上、平成25年度予算編成基本方針を本理事会に附議した。

三治事業委員長：本日理事会に提案通り平成25年度競技日程、スポンサー会議開催等、計9議案を附議した。

石井競技委員長：全日本シニア選手権開催、スポンサー会議出席、来年度以降のアンダーハンディ競技の改善策を議論、またPGS競技出場停止処分・会員登録抹消に関して通告した。

西村HDCP委員長：本理事会附議の通り、コースレート査定、並びにJ-sys登録人数の管理に関して職務を執行した。

島田専務理事：全日本シニア選手権に係る職務、臨時社員総会の開催、本理事会開催準備、新理事就任登記、並びに内閣府届出等の業務を執行した。

なお、本理事会欠席の三野会長(代表理事)より、報告事項通知書の提出があった旨の報告があった。

以上を以って、本理事会の全議題を審議し、原案通り承認された旨の報告後、島田議事進行役

が議場に対して議事進行の協力を謝した。

8. 閉会宣言

石井議長が平成24年度第4回理事会の閉会を宣言し終了した。

以上

上記の議事を確認するため、議長及び議事録署名人は、次の通り署名押印する。

平成24年11月20日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

議長 石井 信成 印

議事録署名人 大田 英二 印

議事録署名人 豊原 正嗣 印